

Q (仮称) 寄居P.A.スマートインターチェンジの開設は?

A 平成28年10月開通を予定している

吉田幸太郎

国土交通省より本年4月に連結許可されたが、その後の動きと今後の計画はどうか。

8月にネクスコ東日本と一市二町で基本協定書を締結し、今年度は測量設計、地元説明に着手する。平成25年度から用地買収、平成26年度から工事を予定している。

全体の費用はいくらなのか。また、ネクスコ東日本と各市町の負担はどうか。

全体事業費は約26億3千万円である。それぞれの負担額はネクスコが約12億5千万円、深谷市が約2億6千万円、寄居町が約3億3千万円、美里町が約7億8千万円となる。なお、深谷市方面のアクセス道路は、白紙状態なので、この費用には含まれていない。開通による深谷市のメリットは、交通の利便性が向上し、災害発生時の輸送等防災機能の強化が見込まれる。また、地域経済の活性化も期待できる。

JR岡部駅始発の可能性は

日鉱日石岡部槽油所跡地を活用した「岡部駅始発列車の創設」について、JR東日本とはどのような交渉をしているのか。

岡部駅始発列車の創設を毎年、県を通じて要望している。本年7月にもJR東日本高崎支社に要望書を提出したが、「現状では困難な状況である」との回答である。今後も引き続き、粘り強く要望していく。



日鉱日石岡部槽油所跡地

Q 市内経済の継続的発展のため産業振興条例を制定すべき

A 早急に条例制定に向けて動いていく

清水 健一

市内経済を支えている圧倒的多くは、中小企業、農家、店主であり、法律でも施策の実施が責務であると明示されているが、制定し実施するのか。

実効性の高い条例制定に向けて、早急に企業、農家、商店の聞き取り調査を来月から始める。

通学路の安全確保と対策状況は?

全国各地で登下校中の子どもの死亡事故が発生したが、2011の危険箇所が未整備である。市の対応は?

「いじめ」の実態と把握方法は? 昨年の全国小中高校の自殺者は200人となっている。全てが「いじめ」が原因とは言えないが、早期発見での対応が大切と思う。どのような対応を行っているのか?

各学校が子どもたちに対して、独自のアンケートを行っている。昨年の認知件数は9件で、全て解消している。Q・Uという効果性の高いアンケートを実施している学校があるが、費用負担はどうか?

5校がQ・Uアンケートを行った。費用負担は保護者やPTAである。川本地区の3校の費用負担は? 県の研究指定校だったので、県の費用負担で行った。



Q 庁舎等の耐震診断結果について

A 市民会議などを設置し、整備改修の方向性を形づくりたい

加藤 利江

耐震性能の不足している本庁舎の今後の対応策は。

本庁舎のあり方については、例えば市民会議などを設置し、市民が望む庁舎の将来像に向けた整備改修の方向性を形づくっていききたい。

特に産業会館については、極端に耐震指標が低い、考えは。

産業会館等の耐震性能の不足している外部庁舎の対応策については、議会からも意見をいただき、検討する。

旧埼玉県立総合教育センター深谷支所を仮の市役所として利用したら! 旧県教育センターの施設は耐震基準を満たしていることから、公共施設のあり方について、議会からも意見をいただき、活用について検討していく。



高品質堆肥製造センター

11月の産業祭について

今年の開催場所は。

実行委員会において昨年度同様、中心市街地の中山道沿線に決定した。

姉妹都市との継続的なきあいかたについて

フリーモント市への中学生海外派遣事業は現在どのような状況になっているか。事業仕分けも参考に廃止した。

高品質堆肥製造センターの今後は

一度も黒字になっていない施設について執行部は今後どう対応するのか。運営を個人または組合に移譲するか施設の廃止も含めて検討していく。

Q 老朽化した公共施設の整備改修はどうか

A 行政と市民が意見交換、検討しその方向性を形づくりたい

柴崎 重雄

現在の本庁舎は昭和41年5月建設で45年経過し老朽化、耐震性に問題がある。①今後の庁舎整備として、どの程度検討しているか。②近隣自治体の耐震改修と建て替え事例を聞きたい。

本庁舎には耐震性能不足、老朽化、狭あい、分散による事務・管理の非効率などの課題がある。①今後の本庁舎の整備改修の方向性については行政と市民が意見交換、検討の場を設置し整備改修の方向性を形づくっていききたい。②秩父市は新庁舎建設の予定。熊谷市は耐震補強工事予定。行田市は耐震補強工事施行中である。

暑さ対策はどうか

今夏、7月中旬から9月過ぎまで太平洋高気圧に覆われ、連日、猛暑日が続いた。過去の例からいろいろ対策を講じられたと思う。緑のカーテン、公共施設や大型店のまちなかオアシス、クールスカーフ等、様々である。そこで市民、学校への対策はどうか

学校施設のエアコン設置が中学校は6月末まで、小学校は8月末までに完了した。節電、空調効率を考慮した運用マニュアルに沿って設定温度28度を徹底、既設の扇風機も併用し、体感温度低下を図っている。また、緑のカーテンコンテストを実施し、その効果(室温の上昇の抑制、電力使用の削減)による二酸化炭素排出削減等をより広い世代へPRしている。今夏、熱中症による救急搬送人員は6月から9月中旬で115名となり、半数以上が軽症であった。



エアコン設置された教室

「議会あれこれ」一般質問ってなあに? ... 議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたり執行部側に対し自由に質問できるものです。9月議会では16人の議員が質問をしました。